

2019年度 日本芝生文化大賞

大賞：鳥取方式[®]の芝生化 全国サポートネットワーク 殿

受賞理由：鳥取県は、以前より日本芝の生産地であり、コウライシバ系およびノシバ系の生産振興の盛んな地として広く知られております。この地において、学校、保育園、公園や広場の芝生化事業をそれぞれの担当部署で推進すべく、2009年に鳥取県企画部主管により、「鳥取方式の芝生化促進プロジェクト会議」が設置されました。そして翌年2010年に「鳥取方式の芝生化を考えるシンポジウム」の開催を契機として、同年「鳥取方式[®]の芝生化 全国サポートネットワーク」が発足いたしました。

この「鳥取方式[®]の芝生化 全国サポートネットワーク」は、鳥取方式による芝生化の情報発信、芝生通信「グラスニュース」の発行、全国情報交換会と芝生アカデミーの開催など活発な活動を継続し、これまでに、鳥取方式によって芝生化した箇所は、3000か所以上、芝生化総面積は550万平方メートル以上に至り、その啓蒙普及活動は多くの成果をあげるばかりでなく、人材ネットワークの形成も精力的かつ継続的に実施してきました。これら全国に広がりつつある活動は、日本芝生文化大賞に相応しいと判断し、賞の授与を決定いたしました。

本日の受賞、誠におめでとうございます。